

令和 6 年度各路線におけるコミュニティバスの利用実績報告について

コミュニティバス 6 路線（光陽台線、門前線、西畑・有里線、北新町線、萩の台線、鹿ノ台線）について、令和 6 年度の利用実績の評価を実施した。

1. 利用実績評価

1.1. 評価方法

- ・令和 6 年 4 月～令和 7 年 3 月の 1 年間における運行費用(初期費用除く)と収入合計(運賃収入、地元負担金、広告収入、サポーター制度の協賛金、国庫補助金)の差額から、運行費用に対する生駒市の負担割合を算出する。
- ・北新町線と光陽台線の病院線区間（生駒駅～生駒市役所～生駒市立病院の区間）は、評価に含まないものとする（生駒市立病院の開院に伴い、病院へのアクセスのために延伸されたものであり、利用者や沿線地区が収支に関して責任を負うものではないと考えられるため）。
- ・北新町線は、一部ダイヤで門前線区間を運行しており、当該区間については門前線に含めて評価を行う。
- ・サポーター制度の協賛金のうち、寄付先が一任されている協賛金については、令和 6 年度の生駒市負担割合が 70%に達していない路線へ充当する。

1.2. 評価結果

- ・令和 6 年度の各路線の評価結果は以下の通りである。萩の台線を除く 5 路線における生駒市負担割合は、評価基準である上限 70%を満たしている。
- ・令和 6 年度及び令和 5 年度の各路線の詳細な評価結果は、次頁に掲載に示す。

光陽台線	<ul style="list-style-type: none"> ・生駒市の負担割合は <u>38.7%</u> であり、評価基準（上限 70%）を満たしている。また、1 年間で 28,125 人の移動を支えている。門前線に次いで市の負担割合が低く、利用者数も多い路線となっている。 ・前年度と比較すると利用者数が増加したことで、負担割合が 1.9%下がっている。
門前線	<ul style="list-style-type: none"> ・生駒市の負担割合は <u>33.0%</u> であり、評価基準（上限 70%）を満たしている。また、1 年間で 31,274 人の移動を支えており、6 路線の中で市の負担割合が最も低く、利用者数が最も多い路線となっている ・前年度と比較すると利用者数が増加したが、運行費用も増大したことで、負担割合が 1.1%上がっている。
西畑・有里線	<ul style="list-style-type: none"> ・生駒市の負担割合は <u>59.9%</u> であり、評価基準（上限 70%）を満たしている。また、1 年間で 5,072 人の移動を支えている。 ・前年度と比較すると運行費用が増大したが、利用者数も増加したことで、負担割合が 0.7%下がっている。
北新町線	<ul style="list-style-type: none"> ・生駒市の負担割合は <u>57.0%</u> であり、評価基準（上限 70%）を満たしている。また、1 年間で 6,010 人の移動を支えている。 ・前年度と比較すると利用者数が増加したことで、負担割合が 3.4%下がっている。
萩の台線	<ul style="list-style-type: none"> ・生駒市の負担割合は <u>78.7%</u> であり、評価基準（上限 70%）を満たしていない。また、1 年間で 4,575 人の移動を支えている。 ・令和 6 年 4 月より週 3 日運行に減便し、運行日 1 日あたりの利用者数が増加したことで、前年と比較すると負担割合が 3.3%下がっている。
鹿ノ台線	<ul style="list-style-type: none"> ・生駒市の負担割合は <u>63.2%</u> であり、評価基準（上限 70%）を満たしている。また、1 年間で 8,620 人の移動を支えている。 ・前年度は本格運行開始以降の 3 ヶ月間のみを対象とした評価結果であるため、比較評価は行わない。

表1 令和6年度の評価結果

項目	単位	光陽台線 ※1	門前線	西畑・有里線	北新町線 ※2	萩の台線	鹿ノ台線	
運行日数	日	243	243	243	243	151	143	
利用者数	人/年	28,125	31,274	5,072	6,010	4,575	8,620	
①運行費用	円/年	8,767,667	8,466,644	7,148,345	2,757,762	4,319,644	5,577,000	
②運賃収入	A.現金	円/年	3,722,857	1,664,774	438,875	374,596	147,950	1,473,246
	B.回数券(利用金額)	円/年	1,490,747	3,965,800	618,650	766,618	729,200	0
	合計	円/年	5,213,604	5,630,574	1,057,525	1,141,214	877,150	1,473,246
③広告収入	円/年	79,860	26,400	26,400	26,400	26,400	33,000	
④サポーター制度協賛金	円/年	80,000	13,000	4,000	17,000	16,000	22,000	
⑤国庫補助金	円/年	0	0	1,778,000	0	0	0	
⑥収入合計 ※4	円/年	5,373,464	5,669,974	2,865,925	1,184,614	919,550	1,528,246	
⑦生駒市の負担額 ※5	円/年	3,394,203	2,796,670	4,282,420	1,573,147	3,400,094	3,524,760	
⑧地元の負担額 ※6	円/年	-	-	-	-	-	523,995	
生駒市の負担割合 ※7	%	38.7%	33.0%	59.9%	57.0%	78.7%	63.2%	

表2 【参考】令和5年度の評価結果

項目	単位	光陽台線 ※1	門前線	西畑・有里線	北新町線 ※2	萩の台線	鹿ノ台線 ※3	
運行日数	日	242	242	242	242	242	33	
利用者数	人/年	27,564	29,936	4,528	5,875	6,567	1,582	
①運行費用	円/年	8,665,916	8,311,578	6,942,080	2,884,150	7,202,650	846,470	
②運賃収入	A.現金	円/年	3,468,473	1,664,774	386,755	338,670	245,200	265,227
	B.回数券(利用金額)	円/年	1,604,948	3,965,800	616,290	770,743	1,020,050	0
	合計	円/年	5,073,421	5,630,574	1,003,045	1,109,413	1,265,250	265,227
③広告収入	円/年	72,160	26,400	26,400	26,400	26,400	0	
④サポーター制度協賛金	円/年	5,000	5,000	5,000	6,000	5,000	5,000	
⑤国庫補助金	円/年	0	0	1,700,000	0	0	0	
⑥収入合計 ※4	円/年	5,150,581	5,661,974	2,734,445	1,141,813	1,296,650	270,227	
⑦生駒市の負担額 ※5	円/年	3,515,335	2,649,604	4,207,635	1,742,337	5,906,000	493,975	
⑧地元の負担額 ※6	円/年	-	-	-	-	-	82,268	
生駒市の負担割合 ※7	%	40.6%	31.9%	60.6%	60.4%	82.0%	58.4%	

※1 病院線区間の利用者を除いた評価結果

※2 病院線区間と門前線区間を除いた評価結果

※3 本格運行を開始したR6年1月～3月の結果をまとめた参考結果

※4 ⑥収入合計＝②運賃収入＋③広告収入＋④サポーター制度の協賛金＋⑤国庫補助金

※5 ⑦生駒市の負担額＝①運行費用－⑥収入合計－⑧地元の負担額

※6 ⑧地元の負担額＝コミバス運賃との差額＋奈良交通重複区間の経費

※7 生駒市の負担割合＝⑦生駒市の負担額÷①運行費用×100